

2008 年度

科目名 <p style="text-align: center;">社会調査法演習</p>	対象学科・学年 人間社3回生	担当者 <p style="text-align: center;">向井 有理子</p>
授業テーマ 目的にあった正しいアンケートの作成法		
授業の概要と目標 調査研究の計画、実施、分析、解釈までを実際に行うことによって、社会調査の方法の理解を深めることが目的である。受講者を少人数の調査チームに分け、各チームで調査テーマの決定から、アンケートの作成と実施、結果の分析と考察を行い、レポートにまとめ、発表する。調査はチーム編成を替えて2回程度実施する予定。前期開講の「アンケート作成法」を受講していることが望ましい。		
評価方法 レポートと発表によって評価を行う		
テキスト	著者	出版社
参考書 社会調査へのアプローチ	著者 大谷信介 他	出版社 ミネルヴァ書房
授業スケジュール・内容 <ol style="list-style-type: none"> 1. 調査① 調査チームの編成とテーマの決定 2. 調査① 過去の調査の集約 3. 調査① 調査計画書の作成 4. 調査① 調査票の作成と調査の実施 5. 調査① 結果の整理と分析 6. 調査① 結果の解釈と考察 7. 調査① 結果の発表とレポートの提出 8. 調査② 調査チームの編成とテーマの決定 9. 調査② 過去の調査の集約 10. 調査② 調査計画書の作成 11. 調査② 調査票の作成と調査の実施 12. 調査② 結果の整理と分析 13. 調査② 結果の解釈と考察 14. 調査② 結果の発表とレポートの提出 15. まとめ 		